



# 平成22年12月期 第1四半期決算短信

平成22年5月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 福田組

コード番号 1899 URL <http://www.fkd.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊東 修之助

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務執行役員 (氏名) 梅津 康男

四半期報告書提出予定日 平成22年5月14日

TEL 025-266-9111

配当支払開始予定日

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年12月期第1四半期の連結業績(平成22年1月1日～平成22年3月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年12月期第1四半期	34,892	18.4	2,326	46.3	2,346	70.1	2,303	
21年12月期第1四半期	42,761		1,589		1,379		622	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年12月期第1四半期	51.59	
21年12月期第1四半期	13.95	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年12月期第1四半期	112,999	28,783	24.5	620.39
21年12月期	114,341	26,530	22.3	570.01

(参考) 自己資本 22年12月期第1四半期 27,698百万円 21年12月期 25,449百万円

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年12月期		0.00		3.00	3.00
22年12月期					
22年12月期(予想)		0.00		3.00	3.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成22年12月期の連結業績予想(平成22年1月1日～平成22年12月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期	60,000	14.0	1,300	31.2	1,000	35.9	1,000		22.40
連結累計期間									
通期	120,000	9.3	2,800	38.5	2,200	37.5	1,900		42.55

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無  
新規 社 (社名 ) 除外 社 (社名 )

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(注)詳細は、3ページ[定性的情報・財務諸表等]4.その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

会計基準等の改正に伴う変更 有  
以外の変更 無

(注)詳細は、3ページ[定性的情報・財務諸表等]4.その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年12月期第1四半期	44,940,557株	21年12月期	44,940,557株
期末自己株式数	22年12月期第1四半期	292,933株	21年12月期	292,156株
期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年12月期第1四半期	44,647,907株	21年12月期第1四半期	44,652,339株

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 定性的情報・財務諸表等

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間においては、前連結会計期間より繰り越した不動産事業売上が計上されたものの、手持工事の減少に伴い前年同四半期に比べ、売上高全体で18.4%減少の348億円余となりました。売上総利益では、コスト削減の効果により売上高の減少を補い、前年同四半期を上回りました。また、一般管理費や金融費用についても抑制努力の結果、営業利益は前年同四半期に比べ46.3%増の23億円余、経常利益は前年同四半期比で70.1%増の23億円余となり、四半期純利益は23億円余（前年同四半期は四半期純損失6億円余）と全ての項目において、大幅に改善することができました。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の資産につきましては、当第1四半期より「工事契約に関する会計基準」を適用したことから、未成工事支出金等が減少したことに加え、不動産事業関連の支出金が販売により減少したことなどから、前連結会計期間末に比べ、13億円余減少いたしました。負債の部では、年度末完成工事の工事未払金が増加した一方、本業に関連性の薄い資産を売却し、有利子負債を削減する計画を推進しており、借入金が長短合わせて66億円余減少しております。また、純資産は四半期純利益の増加などにより、287億円余となりました。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

現在、当社グループの事業構造改革計画における関係会社の再編成も目処がつくところまで進んできております。最大の連結子会社である福田道路㈱も順調に業績を回復し、建設及び不動産事業を核としたグループ構成を強固なものとし、総合力により業績の向上に努めております。当社としても、縮小する建設市場で勝ち残るべく、新たな経営戦略を策定し、グループの牽引役としての役割を果たして参ります。

当第1四半期連結会計期間においては、業績は計画通り推移しておりますが、今後の厳しい受注環境を考慮し、平成22年12月期の第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、本年2月12日に公表した予想数値に変更はありません。

### 4. その他

#### (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

#### (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

簡便な会計処理

固定資産の減価償却費の算定方法

連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定しております。

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

#### (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

会計処理基準に関する事項の変更

完成工事高及び完成工事原価の計上基準の変更

請負工事に係る収益の計上基準については、従来、工期が1年以上、かつ請負金額3億円以上の工事については工事進行基準を、その他の工事については工事完成基準を適用していましたが、「工事契約に関する会計基準」（企業会計基準第15号 平成19年12月27日）及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日）を当第1四半期連結会計期間から適用し、当第1四半期連結会計期間に着手した工事契約から、当第1四半期連結会計期間末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事については工事進行基準（工事の進捗率の見積りは原価比例法）を、その他の工事については工事完成基準を適用しております。

この結果、従来の方法によった場合と比較して、売上高は818百万円増加し、営業利益が129百万円、経常利益が134百万円、税金等調整前四半期純利益が133百万円それぞれ増加しております。

なお、セグメント情報に与える影響は、当該箇所に記載しております。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年12月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金預金	21,060	17,167
受取手形・完成工事未収入金等	36,204	35,531
有価証券	20	20
販売用不動産	6,803	3,744
未成工事支出金等	7,829	10,649
不動産事業支出金	1,513	6,635
その他のたな卸資産	300	285
その他	3,766	4,456
貸倒引当金	3,989	4,079
流動資産合計	73,510	74,410
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物・構築物	22,028	22,714
機械、運搬具及び工具器具備品	12,854	13,039
土地	17,567	17,755
その他	90	72
減価償却累計額	24,619	25,217
有形固定資産計	27,921	28,363
<b>無形固定資産</b>		
その他	989	998
無形固定資産計	989	998
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	8,411	8,271
長期貸付金	718	879
繰延税金資産	250	270
その他	2,818	2,872
貸倒引当金	1,622	1,725
投資その他の資産計	10,577	10,569
固定資産合計	39,488	39,931
資産合計	112,999	114,341

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年12月31日)
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
支払手形・工事未払金等	28,442	21,043
短期借入金	33,493	41,799
未払法人税等	174	451
未成工事受入金	7,294	11,251
<b>引当金</b>		
その他の引当金	609	395
引当金計	609	395
その他	3,663	3,787
<b>流動負債合計</b>	<b>73,677</b>	<b>78,729</b>
<b>固定負債</b>		
長期借入金	3,178	1,517
繰延税金負債	21	119
再評価に係る繰延税金負債	1,702	1,702
<b>引当金</b>		
退職給付引当金	2,654	2,696
役員退職慰労引当金	114	114
引当金計	2,769	2,810
負ののれん	867	924
その他	1,997	2,007
<b>固定負債合計</b>	<b>10,537</b>	<b>9,081</b>
<b>負債合計</b>	<b>84,215</b>	<b>87,810</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	5,158	5,158
資本剰余金	5,996	5,996
利益剰余金	17,671	15,526
自己株式	115	115
株主資本合計	28,711	26,565
<b>評価・換算差額等</b>		
その他有価証券評価差額金	27	51
土地再評価差額金	1,040	1,064
評価・換算差額等合計	1,012	1,115
少数株主持分	1,085	1,081
<b>純資産合計</b>	<b>28,783</b>	<b>26,530</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>112,999</b>	<b>114,341</b>

(2) 四半期連結損益計算書  
(第1四半期連結累計期間)

(単位: 百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年3月31日)
<b>売上高</b>		
完成工事高	38,211	29,133
不動産事業売上高	534	3,259
その他の事業売上高	4,014	2,499
<b>売上高合計</b>	<b>42,761</b>	<b>34,892</b>
<b>売上原価</b>		
完成工事原価	35,382	26,106
不動産事業売上原価	399	2,651
その他の事業売上原価	3,246	2,067
<b>売上原価合計</b>	<b>39,028</b>	<b>30,825</b>
<b>売上総利益</b>		
完成工事総利益	2,828	3,027
不動産事業総利益	134	607
その他の事業総利益	768	431
<b>売上総利益合計</b>	<b>3,732</b>	<b>4,067</b>
販売費及び一般管理費	2,142	1,740
<b>営業利益</b>	<b>1,589</b>	<b>2,326</b>
<b>営業外収益</b>		
受取利息	31	19
負ののれん償却額	-	56
持分法による投資利益	-	72
その他	109	85
<b>営業外収益合計</b>	<b>141</b>	<b>233</b>
<b>営業外費用</b>		
支払利息	226	165
貸倒引当金繰入額	67	-
その他	56	48
<b>営業外費用合計</b>	<b>351</b>	<b>214</b>
<b>経常利益</b>	<b>1,379</b>	<b>2,346</b>
<b>特別利益</b>		
固定資産売却益	-	62
投資有価証券売却益	322	15
役員退職慰労引当金戻入額	219	0
その他	163	22
<b>特別利益合計</b>	<b>706</b>	<b>100</b>
<b>特別損失</b>		
販売用不動産評価損	1,111	-
退職特別加算金	706	48
その他	172	38
<b>特別損失合計</b>	<b>1,989</b>	<b>87</b>
<b>税金等調整前四半期純利益</b>	<b>95</b>	<b>2,359</b>

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年3月31日)
法人税、住民税及び事業税	247	116
法人税等調整額	399	76
法人税等合計	647	39
少数株主利益	70	15
四半期純利益又は四半期純損失( )	622	2,303

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成21年1月1日 至 平成21年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成22年1月1日 至 平成22年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	95	2,359
減価償却費	351	280
減損損失	36	3
負ののれん償却額	6	56
貸倒引当金の増減額(は減少)	313	194
賞与引当金の増減額(は減少)	125	113
工事損失引当金の増減額(は減少)	81	38
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	207	0
退職給付引当金の増減額(は減少)	177	41
受取利息及び受取配当金	37	41
支払利息	226	165
その他の引当金の増減額(は減少)	13	61
有価証券及び投資有価証券評価損益(は益)	53	2
有価証券及び投資有価証券売却損益(は益)	318	5
固定資産売却損益(は益)	107	55
持分法による投資損益(は益)	7	72
売上債権の増減額(は増加)	2,947	673
たな卸資産の増減額(は増加)	6,049	4,866
その他の資産の増減額(は増加)	1,222	649
仕入債務の増減額(は減少)	6,127	7,398
未成工事受入金の増減額(は減少)	1,796	1,587
その他の負債の増減額(は減少)	1,648	2,557
その他	32	18
小計	10,118	10,638
利息及び配当金の受取額	41	45
利息の支払額	166	144
法人税等の支払額	150	369
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,841	10,169



(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年3月31日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	403	100
定期預金の払戻による収入	203	200
有価証券の売却による収入	0	-
有形固定資産の取得による支出	91	39
有形固定資産の売却による収入	64	364
無形固定資産の取得による支出	8	15
無形固定資産の売却による収入	0	-
投資有価証券の取得による支出	6	10
投資有価証券の売却による収入	38	36
子会社株式の取得による支出	125	20
子会社株式の売却による収入	-	14
短期貸付金の増減額（は増加）	2,034	0
長期貸付けによる支出	30	1
長期貸付金の回収による収入	39	137
その他の支出	206	18
その他の収入	22	59
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,531	607
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額（は減少）	4,750	7,872
長期借入れによる収入	-	2,300
長期借入金の返済による支出	1,387	1,072
自己株式の取得による支出	0	0
自己株式の売却による収入	0	-
配当金の支払額	0	120
少数株主への配当金の支払額	12	14
ファイナンス・リース債務の返済による支出	2	3
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,346	6,783
現金及び現金同等物の増減額（は減少）	14,720	3,993
現金及び現金同等物の期首残高	17,243	16,955
現金及び現金同等物の四半期末残高	31,963	20,948

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第1四半期連結累計期間（自平成21年1月1日 至平成21年3月31日）

	建設事業 (百万円)	不動産事業 (百万円)	その他事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	38,211	534	4,014	42,761	-	42,761
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	17	22	762	802	(802)	-
計	38,229	556	4,777	43,563	(802)	42,761
営業利益	1,030	52	535	1,618	(28)	1,589

当第1四半期連結累計期間（自平成22年1月1日 至平成22年3月31日）

	建設事業 (百万円)	不動産事業 (百万円)	その他事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	29,133	3,259	2,499	34,892	-	34,892
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	13	17	548	578	(578)	-
計	29,146	3,276	3,047	35,471	(578)	34,892
営業利益	1,653	380	315	2,350	(23)	2,326

(注) 1 事業区分の方法

日本標準産業分類及び連結損益計算書の売上集計区分を勘案して区分しております。

2 各事業区分に属する主要な内容

建設事業：建築・土木その他建設工事全般に関する事業

不動産事業：不動産の販売、賃貸等に関する事業

その他事業：工事中仮設材の賃貸、建設材料の販売等

3 会計処理基準等の変更

当第1四半期連結累計期間（自平成22年1月1日 至平成22年3月31日）

「四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更」に記載のとおり、当第1四半期連結会計期間から「工事契約に関する会計基準」を適用しております。この変更に伴い、従来の方法と比較して、当第1四半期連結累計期間の建設事業の売上高が818百万円、営業利益が129百万円増加しております。

〔所在地別セグメント情報〕

前第1四半期連結累計期間（自平成21年1月1日 至平成21年3月31日）

全セグメントの売上高の合計に占める「本邦」の割合が90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

当第1四半期連結累計期間（自平成22年1月1日 至平成22年3月31日）

在外連結子会社及び主要な在外支店がないため、記載しておりません。

〔海外売上高〕

前第1四半期連結累計期間（自平成21年1月1日 至平成21年3月31日）

海外売上高が連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

当第1四半期連結累計期間（自平成22年1月1日 至平成22年3月31日）

海外売上高がないため、記載しておりません。

- （6）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。

6 . その他の情報

四半期個別財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期会計期間末 (平成22年3月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,918	7,608
受取手形及び完成工事未収入金等	22,458	25,752
販売用不動産	4,152	928
未成工事支出金等	6,858	6,911
不動産事業支出金	1,469	6,597
その他	3,051	3,792
貸倒引当金	3,891	3,931
流動資産合計	44,016	47,658
固定資産		
有形固定資産	12,195	12,483
無形固定資産	48	38
投資その他の資産	11,039	11,027
固定資産合計	23,283	23,549
資産合計	67,300	71,208

(単位：百万円)

	当第1四半期会計期間末 (平成22年3月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年12月31日)
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
支払手形・工事未払金等	16,235	12,896
短期借入金	21,703	28,581
未払法人税等	57	82
引当金	516	328
その他	8,136	11,390
流動負債合計	46,648	53,278
<b>固定負債</b>		
長期借入金	2,300	550
退職給付引当金	1,666	1,657
その他	1,129	1,083
固定負債合計	5,095	3,291
負債合計	51,744	56,570
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	5,158	5,158
資本剰余金	5,996	5,996
利益剰余金	4,213	3,357
自己株式	114	114
株主資本合計	15,253	14,397
<b>評価・換算差額等</b>		
その他有価証券評価差額金	56	18
土地再評価差額金	245	221
評価・換算差額等合計	302	240
純資産合計	15,556	14,638
負債純資産合計	67,300	71,208

(注) この四半期貸借対照表は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

(2) 四半期損益計算書 (第1四半期累計期間)

(単位: 百万円)

	前第1四半期累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年3月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年3月31日)
売上高		
完成工事高	22,875	14,616
不動産事業売上高	92	2,756
売上高計	22,968	17,373
売上原価		
完成工事原価	21,393	13,214
不動産事業売上原価	50	2,218
売上原価計	21,443	15,432
売上総利益		
完成工事総利益	1,482	1,402
不動産事業総利益	42	538
売上総利益計	1,524	1,940
販売費及び一般管理費	846	869
営業利益	677	1,070
営業外収益		
受取利息	24	15
受取配当金	28	45
その他	39	7
営業外収益計	92	69
営業外費用		
支払利息	160	97
貸倒引当金繰入額	67	
その他	23	17
営業外費用計	251	115
経常利益	518	1,024
特別利益		
固定資産売却益		12
関係会社株式売却益	824	
その他	241	
特別利益計	1,066	12
特別損失		
固定資産売却損		6
固定資産除却損	8	1
販売用不動産評価損	345	
投資有価証券評価損		2
その他	83	
特別損失計	438	10
税引前四半期純利益	1,146	1,025
法人税、住民税及び事業税	30	14
法人税等調整額	367	2
法人税等合計	397	11
四半期純利益	749	1,013

(注) この四半期損益計算書は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

個別業績予想及び四半期個別受注の概況

1. 平成22年12月期の個別業績予想（平成22年1月1日～平成22年12月31日）

（％表示は通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		一株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期 累計期間	34,000	12.2	450	60.4	200	77.1	150	91.7	3.34
通期	70,000	2.3	1,000	43.4	800	33.3	500	80.8	11.10

（注）平成22年2月12日公表時と、変更はありません。

2. 平成22年12月期の個別受注高（平成22年1月1日～平成22年12月31日）

(1) 個別受注実績

	受注高
22年12月期第1四半期	15,689百万円 24.4%
21年12月期第1四半期	20,750 2.7

（注）受注高は、当該四半期までの累計額  
パーセント表示は、前年同四半期比増減率

（参考）受注実績内訳

（単位：百万円、％）

区 分		平成21年12月期 第1四半期	平成22年12月期 第1四半期	比較増減	増減率	
建設事業	建築	官公庁	1,161 ( 5.6%)	410 ( 2.6%)	750	64.6
		民間	8,598 ( 41.4 )	9,421 ( 60.1 )	822	9.6
		計	9,760 ( 47.0 )	9,832 ( 62.7 )	72	0.7
	土木	官公庁	5,673 ( 27.3 )	4,419 ( 28.2 )	1,254	22.1
		民間	816 ( 4.0 )	1,199 ( 7.6 )	383	47.0
		計	6,489 ( 31.3 )	5,619 ( 35.8 )	870	13.4
	合計	官公庁	6,835 ( 32.9 )	4,830 ( 30.8 )	2,004	29.3
		民間	9,414 ( 45.4 )	10,621 ( 67.7 )	1,206	12.8
		計	16,249 ( 78.3 )	15,451 ( 98.5 )	798	4.9
不動産事業		4,500 ( 21.7 )	237 ( 1.5 )	4,262	94.7	
合計		20,750 (100 )	15,689 (100 )	5,060	24.4	

（注）（ ）内のパーセント表示は、構成比率

(2) 個別受注予想

	受注高
22年12月期予想	70,000百万円 6.8%
21年12月期実績	65,573 18.9